

患者さんへ

真性瘤に対する「人工血管とステントが一体となったデバイスを使用した弓部大動脈置換術」(FET 法)。周術期、中期成績よりその妥当性を評価する

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2017 年 1 月～2021 年 12 月に当院で単独 FET 法(人工血管とステントが一体となったデバイスを使用した弓部大動脈置換術)を施行した患者さん
2 研究目的・方法	真性瘤に対する FET 法は、広がりつつある治療法であるがその真意については不透明な部分も多くあります。今回、当院で施行した真性瘤に対する FET 症例を検証し、その周術期、中期成績からその妥当性を評価します。 研究の期間:施設院長承認後 ～ 2023 年 1 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	① 研究対象者背景(年齢、性別、体重、術前データ) ② 病歴情報(原疾患、合併症) ③ 手術情報(手術時間、循環停止時間) ④ 術後データ(画像データ、合併症の有無、追加治療の有無) 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 野口権一郎 湘南鎌倉総合病院 心臓血管外科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2022 年 10 月 3 日作成(第 1.1 版)